



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社パピレス  
 コード番号 3641 URL <http://www.papy.co.jp/info/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井康子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長 (氏名) 須永喜和  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6272-9533

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	17,229	23.5	968	40.9	973	41.5	607	45.5
2019年3月期第3四半期	13,950	14.1	1,640	70.2	1,664	66.7	1,114	68.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 600百万円 (46.1%) 2019年3月期第3四半期 1,114百万円 (70.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	61.25	60.91
2019年3月期第3四半期	113.07	112.10

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	12,386	7,338	58.6
2019年3月期	11,789	6,677	56.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 7,260百万円 2019年3月期 6,631百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		10.00	10.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,165	15.7	1,671	15.2	1,694	15.0	1,146	15.0	115.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) アルド・エージェンシー・グ  
ローバル株式会社、除外 社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	10,326,880 株	2019年3月期	10,326,880 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	383,563 株	2019年3月期	433,521 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	9,918,415 株	2019年3月期3Q	9,856,065 株

(注) 「期末自己株式数」には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式(2020年3月期3Q 270,000株、2019年3月期 320,000株)が含まれています。また、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、「期中平均株式数」の計算において控除する自己株式数(2020年3月期3Q 294,909株、2019年3月期3Q 11,345株)に含めています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものです。

また、当社グループの事業は電子書籍事業のみであり、重要な事業拠点も当社のみとなっているため報告セグメントはありません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出を中心に弱さが長引いているものの、景気は緩やかに回復しています。個人消費は、持ち直しており、雇用・所得環境の改善が続いています。

電子書籍の市場規模は、「インプレス総合研究所『電子書籍ビジネス調査報告書2019』」によると、2018年は3,122億円（うち電子書籍市場規模は2,826億円、電子雑誌市場規模は296億円）と推計されています。電子書籍市場は、社会問題化していた海賊版サイトが2018年4月に閉鎖されて以降、多くの電子書籍ストアが多額のマーケティング予算を前倒しで投入したこと、結果的には海賊版サイトが電子書籍の認知度向上につながったことも遠因となり、新規のユーザーの増加や平均利用金額の増加につながりました。

電子書籍の市場環境は、市場参入企業も多く、厳しい競争が続いています。この結果、コンテンツ需要の増加による、出版社等のコンテンツホルダーからの仕入コストが上昇しています。また、集客を強化するための、広告宣伝や販促コストも拡大傾向となっています。

このような環境の中で、当社グループは、顧客第一主義のもと、サービスの向上と他社との差別化を図るとともに、広告宣伝と販売促進施策を積極的に行うことにより、事業拡大に努めています。また、海外市場の開拓及び次世代コンテンツの開発にも積極的に取り組んでいます。さらに、広告宣伝、サイト検索機能の向上のためにAIの実用化を進めています。

TVCMの実施、新手法のインターネット広告の導入等を積極的に実施し、会員数と購入者数の拡大に努めています。

販売促進施策は、効果検証を進め、効率性の向上に努めています。

海外市場の開拓は、広告施策、サイト改良、翻訳体制の強化を進め、売上規模の拡大に努めています。

次世代コンテンツの開発は、制作体制の強化により、コンテンツの制作数が増加しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は17,229百万円（前年同四半期比23.5%増）、営業利益は968百万円（前年同四半期比40.9%減）、経常利益は973百万円（前年同四半期比41.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は607百万円（前年同四半期比45.5%減）となりました。

以下、当第3四半期連結累計期間における主な活動状況を報告します。

#### (集客施策)

TVCM、インターネット広告等の広告施策を積極的に実施するとともに、広告効率の向上に努めました。

TVCMは、第5作目として「Renta! レンタウロス編」をリリースしました。

また、当社独自のキャンペーン施策等を積極的に実施しました。大手出版社と協力して「48時間100円レンタルキャンペーン」や「タテコミ3周年キャンペーン」、「コミックコンシェルジュ」等のオリジナルキャンペーンを行っています。

さらに、2019年11月に、パピレスサービス開始24周年を記念して、全作品24%還元! 「Renta! 大感謝祭」を実施しました。

#### (サイト改良施策)

「Renta!」の検索表示改良、ユーザー毎に最適化したページ改良を実施しています。

#### (コンテンツ施策)

「Renta!」を中心に、タテ読みフルカラーコミック「タテコミ」の拡充を進めています。「タテコミ」の普及を目的としたキャンペーン施策を実施しています。

また、オリジナル電子コミックレーベル「Renta! コミックス」で、少女漫画レーベル「hanamomo」、異世界ファンタジーレーベル「COMICスピア」を開始しています。

「Renta! コミックス」は、漫画家の募集強化を進めており、パートナー漫画家に、原稿料と印税に加えて、年額100万円を支給する施策を開始しています。

(次世代コンテンツ開発施策)

小説の文章を短く区切り、画像を追加した「絵ノベル」(特許取得済)及びコミックを動的演出で見せる「コミックシアター」のフルカラー化、フルボイス化などの改良を進めています。

また、「タテコミ」にアニメーション効果を付加した「タテコミMove!」の制作体制の強化も進めています。

さらに、「タテコミMove!」に人気声優によるボイスを付加した、スマホで見る縦型マンガアニメーション「アニコミ」をリリースしています。

(海外展開施策)

「英語版Renta!」、「中国語繁体字版Renta!」の翻訳体制の強化を進め、掲載コンテンツを拡充しています。

また、「中国語繁体字版Renta!」は、台湾の大手出版社のコンテンツ掲載を開始しました。

さらに、海外向け電子書籍取次販売事業を、株式会社アムタスと協力して行うことを目的とした合弁会社(子会社)、アルド・エージェンシー・グローバル株式会社(略称AAG)を設立しています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は12,386百万円(前連結会計年度末比5.1%増)となりました。

流動資産は11,634百万円(前連結会計年度末比5.3%増)となりました。主な内訳は、現金及び預金9,223百万円、売掛金2,149百万円です。

固定資産は752百万円(前連結会計年度末比1.0%増)となりました。主な内訳は、投資その他の資産696百万円です。なお、重要な設備の新設及び除却はありません。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は5,047百万円(前連結会計年度末比1.3%減)となりました。

流動負債は5,045百万円(前連結会計年度末比1.3%減)となりました。主な内訳は、買掛金2,803百万円、未払金1,072百万円です。

固定負債は2百万円(前連結会計年度末は残高なし)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は7,338百万円(前連結会計年度末比9.9%増)となりました。主な内訳は、資本金414百万円、資本剰余金891百万円、利益剰余金6,721百万円です。

当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は58.6%(前連結会計年度末56.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,565	9,223
売掛金	2,209	2,149
コンテンツ資産	6	8
その他	275	268
貸倒引当金	△12	△15
流動資産合計	11,044	11,634
固定資産		
有形固定資産	51	55
無形固定資産		
その他	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産	692	696
固定資産合計	744	752
資産合計	11,789	12,386
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,453	2,803
未払金	1,004	1,072
未払法人税等	553	—
賞与引当金	54	34
株式報酬引当金	103	51
その他	942	1,083
流動負債合計	5,111	5,045
固定負債		
その他	—	2
固定負債合計	—	2
負債合計	5,111	5,047
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	414	414
資本剰余金	891	891
利益剰余金	6,216	6,721
自己株式	△889	△760
株主資本合計	6,632	7,266
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△0
為替換算調整勘定	△1	△6
その他の包括利益累計額合計	△0	△6
新株予約権	25	25
非支配株主持分	20	52
純資産合計	6,677	7,338
負債純資産合計	11,789	12,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	13,950	17,229
売上原価	6,116	7,788
売上総利益	7,833	9,440
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	3,570	5,170
代金回収手数料	1,084	1,356
貸倒引当金繰入額	11	10
賞与引当金繰入額	11	19
株式報酬引当金繰入額	84	51
その他	1,429	1,864
販売費及び一般管理費合計	6,192	8,472
営業利益	1,640	968
営業外収益		
受取利息	13	15
退会者未使用課金収益	5	3
為替差益	6	—
その他	0	0
営業外収益合計	25	19
営業外費用		
投資事業組合運用損	1	2
為替差損	—	11
その他	0	0
営業外費用合計	1	14
経常利益	1,664	973
税金等調整前四半期純利益	1,664	973
法人税、住民税及び事業税	621	373
法人税等調整額	△65	△6
法人税等合計	556	367
四半期純利益	1,108	606
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,114	607

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,108	606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	6	△4
その他の包括利益合計	6	△5
四半期包括利益	1,114	600
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,120	602
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、海外向け電子書籍取次販売事業を行うことを目的として、アルド・エージェンシー・グローバル株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めています。なお、アルド・エージェンシー・グローバル株式会社は、当社の特定子会社に該当しています。

(重要な後発事象)

(子会社の増資)

当社は、2020年1月15日開催の取締役会において、当社の連結子会社である巴比樂視網路科技股份有限公司の増資の全額を引き受けることを決議しています。

(1) 会社名	巴比樂視網路科技股份有限公司
(2) 本店所在地	中華民国台北市
(3) 増資払込額	30,000,000TWD
(4) 増資後の資本金	110,000,000TWD (資本準備金 40,000,000TWD)
(5) 増資後の当社出資比率	94.5%

当社は、2020年1月15日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるPapyless Global, Inc. の増資の全額を引き受けることを決議しています。

(1) 会社名	Papyless Global, Inc.
(2) 本店所在地	米国カリフォルニア州
(3) 増資払込額	2,000,000USD
(4) 増資後の資本金	4,000,000USD
(5) 増資後の当社出資比率	100.0%